

よんなん交通安全だより

令和4年2月発行
四日市南地区交通安全協会

交通事故の発生状況

【令和4年1月末現在】

- **三重県の交通事故死者数は7人で、前年より5人増加。**前年に比べ、総事故件数、負傷者も増加。
- **四日市市内の交通事故死者数は0人で、前年と増減なし。**前年に比べ、総事故件数、負傷者も増加。
- **四日市南警察署管内の交通事故死者数は0人で、前年と増減なし。**前年に比べ、総事故件数は同数、負傷者は増加。

【令和3年中】

- **三重県の交通事故死者数は62人で、前年より11人減少。**前年に比べ、総事故件数は増加、負傷者は減少。
※ 高齢者が、40人で64.5%（歩行者：15人、自動車：14人、二輪車：6人、自転車：5人）。
※ 交通弱者が、31人で50.0%（歩行者：21人、自転車：10人）
- **四日市市内の交通事故死者数は8人で、前年より3人減少。**前年に比べ、総事故件数は増加、負傷者は減少。
- **四日市南警察署管内の交通事故死者数は6人で、前年より1人減少。**前年に比べ、総事故件数は増加、負傷者は減少。
※ 6月22日(火)夜、川尻町の市道において、自転車が側溝に転落し、乗車していた男性(50代)が死亡。
9月21日(火)午後、楠町の磯津漁港において、普通乗用車が海に転落し、乗車していた男性3人(70・50・50代)が死亡。
9月28日(火)午前、川尻町の市道交差点において、軽四貨物車と自転車が衝突し、自転車を運転の女性(50代)が死亡。
12月18日(土)夜、笹川九丁目の市道において、普通乗用車が横断歩行者を跳ねて、道路横断中の女性(80代)が死亡。

四日市南警察署管内の過去5年間の交通事故発生状況

年 別	令和3年	前年比	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年
人身事故件数(A)	387	-11	398	502	616	738
死亡事故件数	4	-3	7	5	6	4
死者数	6	-1	7	5	6	4
負傷者数	477	-3	480	625	789	897
物損事故件数(B)	5,341	92	5,249	5,990	5,984	6,082
総事故件数(A+B)	5,728	81	5,647	6,492	6,600	6,820

※ 令和3年の数値は、暫定値

「三重県交通安全条例」が施行されました(令和3年3月)

- **自動車運転者の責務**（飲酒運転、速度違反、横断歩行者等妨害、スマホ等を使用しながら運転する行為等が交通事故を引き起こす原因であることを認識し、歩行者及び他の車両の運転手の安全に配慮しなければならない）
- **自転車運転者の責務**（飲酒運転、歩行者妨害、スマホ等を使用しながらの運転をしない。定期的な点検整備を行う。車道の左側通行が原則。自転車損害賠償責任保険等への加入が義務化されます<令和3年10月1日～>）
- **歩行者の責務**（歩きスマホ、その他注意力が散漫となる行為は慎しみ、自身に危険を生じさせないように努める）

交通安全協会はこのような活動をしています



広報啓発活動（ふれあいモールにおいて「中央、浜田支部」が反射材等を配布し交通事故防止を呼びかけました）【12/1】



広報啓発活動（日永カヨーにおいて「日永支部」が反射材等を配布し交通事故防止を呼びかけました）【12/3】



交通安全教室（津田三滝幼稚園において「川島支部」がジャンボ紙芝居による歩行時の注意等を指導しました）【12/13】



広報啓発活動（笹川町で夜間に乗用車と歩行者の死亡事故が発生。「四郷支部」が反射材を配布し注意を呼びかけました）【12/21】

交通安全協会のボランティア活動は、運転者会員、賛助会員の協力により支えられています。 会員募集中！
会員の皆様 ～優良運転者表彰(30/40/50年)は、希望者からの申請により受けられます。交通安全協会まで連絡を